

# 村山大橋の塗装塗り替え工事をご紹介します。(最終号)

村山大橋(下り線側)の下で、塗装塗り替え工事が行われました。  
鋼橋の定期的な塗装塗り替え工事は、橋の延命化のために欠かせない大切な作業の一つです。

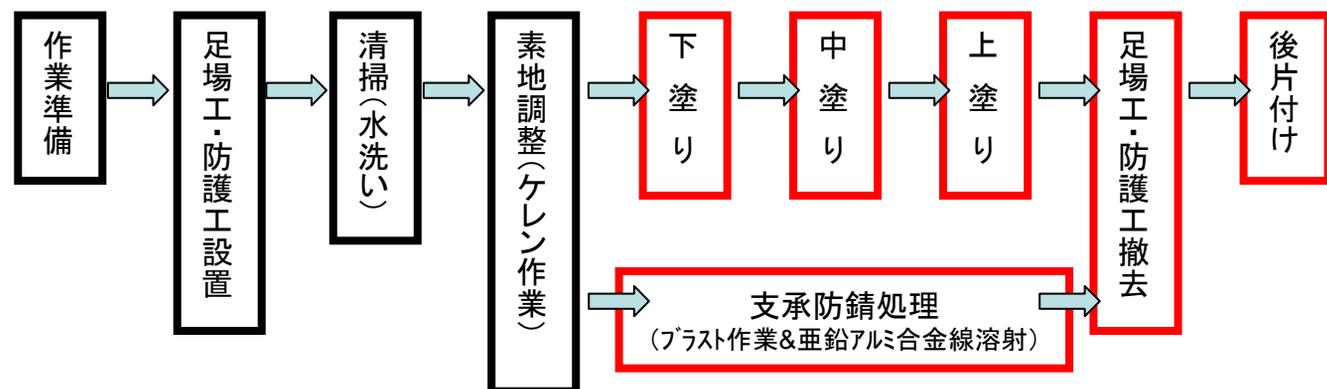
【7-7号】では、工事の前半部分をご紹介します。

今号では、工事の後半部分をご紹介します。



▲ 位置図

## 施工の手順



7-7号参照(作業終了済)

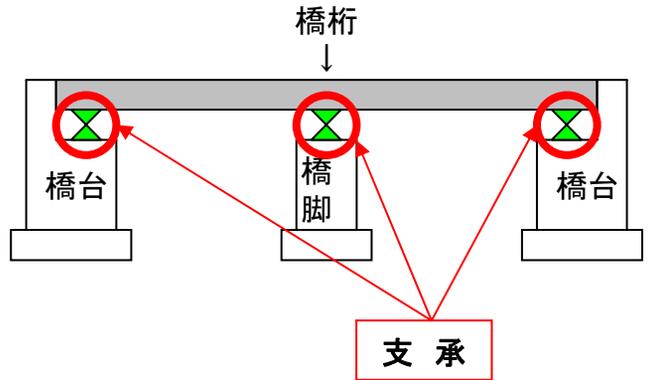


↑ 今回の紹介内容は、赤枠部分の工程です ↑

# 支承防錆処理の施工状況のご紹介 (ブラスト作業～亜鉛アルミ合金線溶射)

【支承】 とは何でしょう???

橋の上部構造(桁)からの力(支承部反力)を、下部構造へ伝える役割をする装置です。橋桁の直下にあるので目にする機会は少ないですが、橋の構造上、とても重要な装置です。そのため、定期的な点検や、確実な補修が求められます。



## ブラスト作業

→→→ 支承部に、専用機械で研削材を吹き付けることで、全てのサビ等を完全に落とします。



作業時に発生する粉じんが飛散しないよう、シートで覆います。



シート設置完了!!  
この中でブラスト作業が行われます。



研削材として、ガーネット を使用します。



防護服に身を包み……………。



専用機械でガーネット粉体を吹き付け、支承を完全に丸裸にします。  
\*写真は作業前状況です。作業時の撮影は困難でした。

## 亜鉛アルミ合金線溶射

→→→ 裸にした支承部に、腐食防止に有効な合金を溶射、完全に被覆します。



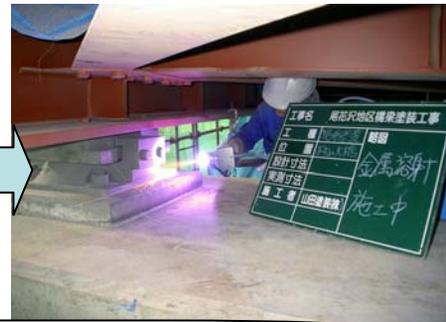
亜鉛線とアルミ線の2種類を準備。



専用の溶射機にセットすれば……

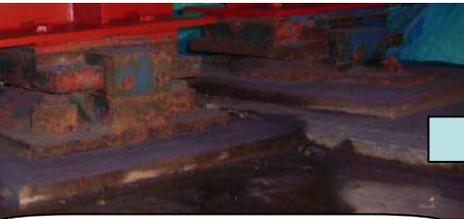


亜鉛アルミ合金線が溶射されます。



亜鉛アルミ合金線を、支承に溶射・吹き付けます。狭い箇所での作業なので、熟練した技術が求められます。

作業完了！！



作業前は、こんなにサビサビ状態！！



ブラスト作業で、古い塗装膜とサビを完全にに取り除き、丸裸状態にしたら・・・



すぐに亜鉛アルミ合金線溶射を行い、支承を完全被覆。長期の耐久性が確保されました。

## 橋本体の塗装状況のご紹介 (下塗り～後片付けまで)

### 下塗り作業

→→→ 【使用する塗料はエポキシ樹脂系。2回(赤色とネズミ色)に分けて塗ります。】



下塗り1層目(赤色)の作業中。全面を隅々まで塗ります。塗料使用量は200g/m2以上。



下塗り1層目、作業完了！！



続いて下塗り2層目(ネズミ色)の作業中。。。塗料使用量は1層目同様、200g/m2以上。



下塗り2層目、作業完了！！

# 中塗り作業

→→→ 【使用する塗料はフッ素樹脂系。1回(薄めのブルー色)のみ塗ります。】



中塗り作業中。。。塗料使用量は140g/m2以上。



中塗り、作業完了！！

# 上塗り作業

→→→ 【使用する塗料はフッ素樹脂系。最後の塗装工程となります。】



上塗り作業中。。。塗料使用量は120g/m2以上。



上塗り、作業完了！！

ちなみに...



発注者である私たち国土交通省職員の工事監督責務として.....

皆さんから預かっている貴重な税金で工事発注しているという認識のもと、しっかりした工事品質が確保されているか、手抜き工事がされていないか 等々の立会い確認を実施します。  
土木工事の不備は、特に安全面等において、社会的損害につながる場合もあります。そのため、国土交通省と施工業者さんは、対等の立場で、技術面の研鑽に努めながら、常に真剣勝負の意識で工事にあたることになります。  
日々、刻々と変化する工事現場状況に、臨機応変に対応する能力(判断力)も求められます。



▲出張所長

不具合が生じないよう、厳しく品質確認します。

# 足場工・防護工撤去

→→→ 【塗装作業で使用した足場と防護ネットを、撤去回収します。】



塗装工事が無事故で終わったことに感謝しつつ、いたわる気持ちで足場と防護ネットを撤去します。また次の現場でもヨロシクね！！

# 後片付け

→→→ 【最後に、作業現場を丁寧に片付けます。】



終わり良ければ全て良し！！ 最後の後片付けは、工事現場に勤める者の大事な責務の一つです。

# そして………完成です！！



周辺の景観とマッチし、青空に良く映える【村山大橋】が、無事完成しました！！



## 施工業者を代表して一言



▲山田塗装(株)  
斎藤 さん  
(現場代理人)

田植えが済んで間もない5月の末から現場での準備を始め、稲刈りが終わると同時に、ようやく現場を終了できることになりました。  
長くもあり、あっという間の5ヶ月間でもありましたが、周囲でたくましく育つ稲にも励まされつつ、汗だくになりながらも頑張る事が出来たように思います。  
作業にあたっては、少しでも村山大橋に長生きしてもらえるよう、作業員一同が精魂込めて丹念に職人の腕を発揮しましたので、必ずや村山大橋が今後も末長く活躍するものと願ってやみません。  
皆様も周辺をお通りの際には、是非一度、ピッカピカに生まれ変わった村山大橋を眺めてみてください。  
最後になりますが、無事に現場終了を迎えることができましたのも、周辺農道のご利用の皆様を始め、関係各位のご理解とご協力があったからこそ心から感謝致しております。  
“皆様、長い間本当にありがとうございました”



自分たちが塗装する橋は、我が子のようにかわいいものだからのお...  
by工事班長・樋坂さん  
(庄内出身)



ピンクの作業車を見かけたら、是非思い出してけるなあ...  
by作業員・樋渡さん  
(新庄出身)



▲技術係長▲

左の写真は、塗装工事完了後の村山大橋をバックに記念撮影した、【山田塗装(株)】の作業員の皆さんです。

計画的に工事を進めていただいた結果、予定より1ヶ月以上も早く、工事を終わってもらいました。あらためて、塗装屋さんのプロ技術に感嘆です。

この工事で生まれ変わった村山大橋を長持ちさせるよう、私たち国土交通省が工夫しながら維持管理に努めてまいります。関係者の皆さん、ご協力ありがとうございました！！

今後も発注者(国土交通省)と請負者(施工者)の相互協力のもと、安全第一で作業を行います。  
お気づきの点がございましたら、お気軽にご連絡ください。

道路に関するご意見・質問、出張所通信の感想など  
どんどんお寄せ下さい！

国土交通省 山形河川国道事務所 尾花沢国道維持出張所

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

〒999-4221  
山形県尾花沢市尾花沢宇田町143-1  
TEL. 0237-23-2521  
FAX. 0237-23-2523



## 10月の出張所通信

- 10-1. 山形空港沿いムクゲの手入れ&花のかけはし除草
- 10-2. みなさまから寄せられた「お客様の声」を紹介します(8月)
- 10-3. 国道の維持工事をご紹介します。
- 10-4. 安全第一☆最上地区第2回安全パトロール
- 10-5. ゴミ拾いありがとうございます！
- 10-6. 事故対策として【ランブルストリップス】を施工しました。
- 10-7. 防災エキスパート意見交換会を実施
- 10-8. 道路照明維持工事をご紹介します。
- 10-9. みなさまから寄せられた「お客様の声」を紹介します(9月)
- 10-10. 駐車帯クリーンアップ作戦(10月)&通学路清掃